

名称：研修・交流会

1. 実施日時：2019年7月21日（日） 13時～17時
2. 会 場：公益法人 日本財団（虎ノ門）
3. 講 師：おうえんポリクリニック 並里まさ子先生
神奈川県立がんセンター 川地香奈子先生
4. 参加人数：計8人（東京都8人）
5. 活動内容の報告

(1) 活動の目的

訪問看護認定看護師だからこそ培う事が出来る希少分野への学びを深め日々の実践活動に役立てる。

一症状に関して、多方面から学ぶことで知識、技術を習得する。ブロック内での交流を図り、会員間のネットワーク強化につなげる

(2) 具体的な内容

「末梢神経障害」をハンセン病の実態及び化学療法の副作用からケア方法を学ぶ

(3) 活動の効果

在宅では巡り会う事の少なかった「ハンセン病」の実態及び療養者ご本人からの実情を学んだ。（療養者2名が参加され、実際四肢の状態を見せ経験を語っていただきました）

化学療法の副作用からは治療に伴う基本的な内容を新たに学ぶ機会となり、週明けの訪問から早速実践に役立った。

(4) その他

企画段階から講師の選定等で時間を要し案内や依頼時期が遅くなってしまった。今後は余裕を持って各自が対応できるよう企画実践していきたい。

